



平成 27 年 4 月 15 日
生活文化局
公益財団法人東京都歴史文化財団

「六本木アートナイト 2015」取材のご案内について

六本木地域の文化施設等と連携したアートイベント「六本木アートナイト 2015」の取材について、添付のとおりお知らせします。

ぜひともご来場、ご取材いただきますよう、よろしく願いいたします。

開催概要

開催日：平成27年4月25日(土)10時から26日(日)18時まで

コアタイム：日没(18:22)～日の出(4:56)

※コアタイムはメインとなるインスタレーションやイベントが集積する時間帯です。

開催場所：六本木ヒルズ、森美術館、東京ミッドタウン、サントリー美術館、21_21 DESIGN SIGHT、国立新美術館、六本木商店街、その他六本木地区の協力施設や公共スペース

主催：東京都、アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)、六本木アートナイト実行委員会

共催：港区

後援：観光庁

協力：経済産業省

プレスプレビュー

4月23日(木)18:00～19:00(六本木ヒルズ アリーナ) 報道受付17:30～

- ・アーティストディレクター日比野克彦氏、メディアアートディレクター齋藤精一氏、六本木アートナイト実行委員長南條史生氏による挨拶
- ・齋藤氏によるメインプログラムの紹介、海外アーティストの紹介、フォトセッション ほか

コアタイムキックオフセレモニー

4月25日(土)18:00～18:30(六本木ヒルズ アリーナ) 報道受付17:30～

アーティストディレクター日比野克彦氏による開会宣言 ほか

セレモニー終了後、《アートトラックプロジェクト ハル号 アケボノ号》「アケボノ号」ライブパフォーマンスを行います。

【取材についてのお問い合わせ】

六本木アートナイト実行委員会 広報プロモーション事務局

担当：福田、丸山、浜木 TEL:03-5572-6072 FAX:03-5572-6075

メール：roppongiartnight@vectorinc.co.jp 公式Webサイト：<http://www.roppongiartnight.com>

<問い合わせ先>

生活文化局文化振興部文化事業課 電話 03-5388-3153

公益財団法人東京都歴史文化財団アーツカウンシル東京(広報) 電話 03-5638-8805

「東京都長期ビジョン」事業

本件は、「東京都長期ビジョン」における、以下の都市戦略・政策指針に係る事業です。

都市戦略3 日本人のこころと東京の魅力の発信

政策指針8 芸術文化都市を創造し、日本文化の魅力を世界に発信

「六本木アートナイト 2015」取材のご案内

アート作品及びプログラムを一足先にお披露目！

①プレスプレビュー（4月23日（木）18：00～）

国内外のアーティストが参加！コアタイムのスタートを飾る大型セレモニー

②コアタイムキックオフセレモニー（4月25日（土）18：00～）

東京都などが主催する六本木の街を舞台にした一夜限りのアートの饗宴「六本木アートナイト2015」を、2015（平成27）年4月25日（土）10時から26日（日）18時まで開催いたします。

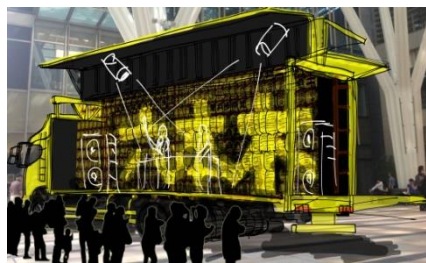
一般公開に先駆け、報道関係者の皆様に向けたプレスプレビューおよび4月25日（土）のコアタイム開始（18：22）に合わせた「コアタイムキックオフセレモニー」を以下のとおり実施いたします。

ご多忙と存じますが、「六本木アートナイト2015」をご取材いただきますよう、何卒よろしくようお願い申し上げます。

【プレスプレビュー】

- 日 時： 4月23日（木）18：00～19：00予定（報道受付17：30～）
※終了後、六本木ヒルズ、東京ミッドタウン、国立新美術館で展開するプログラムの一部をご取材いただけます（19：00～）。
- 場 所： 六本木ヒルズアリーナ
- 出席者： ・六本木アートナイト実行委員長 南條史生
・アーティストディレクター 日比野克彦
・メディアアートディレクター 齋藤精一
・海外アーティスト Mirik Milan、Steven van Lummel、Tim van Cromvoirt
・「オープン・コール・プロジェクト」*採用アーティスト スイッチ総研、ズンマチャング
- 内 容： ・実行委員長南條史生による挨拶
・アーティストディレクター日比野克彦による挨拶
・メディアアートディレクター齋藤精一による挨拶とメインプログラムの紹介
・海外アーティストの紹介
・「オープン・コール・プロジェクト」採用アーティストの一部プログラムのお披露目
・フォトセッション
※終了後、日比野氏・齋藤氏への囲み取材、作品撮影のお時間を設けさせていただきます。
※各作品の詳細は3頁以降をご参照ください。

*「オープン・コール・プロジェクト」とは・・・一般の方から「六本木アートナイト」の夜を彩るにふさわしいプログラムを募集するプロジェクト。「六本木アートナイト」開催以来初の取り組みです。



《アートトラックプロジェクト「Hull」号「Hull」のイメージ



ズンマチャング



アーティストディレクター
日比野克彦



メディアアートディレクター 齋藤精一

※出演アーティストおよび内容は変更になる場合がございます。

報道関係の皆様のお問い合わせ

六本木アートナイト実行委員会 広報プロモーション事務局

担当：丸山（080-4854-2283）、福田（090-5896-4293）、浜木（090-4615-5470）

TEL：03-5572-6072/FAX：03-5572-6075 MAIL：roppongiartnight@vectorinc.co.jp

【コアタイムキックオフセレモニー】

- ・参加アーティストたちが六本木ヒルズアリーナに集まり、アーティストックディレクター日比野克彦が開会宣言を行います。
- ・セレモニー後にはメインプログラムの《アートトラックプロジェクト ハル号 アケボノ号》の「アケボノ号」が光るジャングルジムと合体し、ゲストを招いたライブパフォーマンスを行います。

- 日 時 : 4月25日(土) 18:00~(報道受付17:30~)
 - ・コアタイムキックオフセレモニー 18:00~18:30
 - ・《アートトラックプロジェクト ハル号 アケボノ号》
「アケボノ号」ライブパフォーマンス 18:45~20:00
- 場 所 : 六本木ヒルズアリーナ
- 出席者 : 六本木アートナイト実行委員長 南條史生
アーティストックディレクター 日比野克彦
メディアアートディレクター 齋藤精一
参加アーティスト ほか



《アートトラックプロジェクト ハル号 アケボノ号》「アケボノ号」のイメージ



昨年のセレモニーの様子
©六本木アートナイト実行委員会

六本木アートナイト 2015 開催概要

- 正式名称 : 六本木アートナイト2015
- 基本理念 : 「六本木アートナイト」は六本木の街を舞台にした一夜限りのアートの饗宴です。様々な商業施設や文化施設が集積する六本木の街に、アート作品のみならず、デザイン、音楽、映像、パフォーマンスなどを含む多様な作品を点在させて、非日常的な体験をつくり出すとともに生活の中でアートを楽しむという新しいライフスタイルを提案します。また、アートと街が一体化することによって、六本木の文化的なイメージを向上させ、東京という大都市における街づくりの先駆的なモデルを創出します。東京を代表するアートの祭典として、さらなる発展を続けます。
- 日時 : 2015(平成27)年4月25日(土) 10:00~4月26日(日) 18:00
<コアタイム> 4月25日(土) 18:22【日没】~4月26日(日) 4:56【日の出】
※コアタイムはメインとなるインスタレーションやイベントが集積する時間帯です。
- 開催場所 : 六本木ヒルズ、森美術館、東京ミッドタウン、サントリー美術館、21_21 DESIGN SIGHT、国立新美術館、六本木商店街、その他六本木地区の協力施設や公共スペース
- 入場料 : 無料 (但し、一部のプログラムおよび美術館企画展は有料)
- 主催 : 東京都、アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)、六本木アートナイト実行委員会【国立新美術館、サントリー美術館、東京ミッドタウン、21_21 DESIGN SIGHT、森美術館、森ビル、六本木商店街振興組合(五十音順)】
- 公式サイト : <http://www.roppongiartnight.com>



1 齋藤精一主導で手掛ける今回のメインプログラム ライゾマティクス《アートトラックプロジェクト ハル号 アケボノ号》

「もしも都市が生きていたら今どのような姿だろう？」

東京オリンピック・パラリンピックに向けて形を変えていく都市の中で、必要物資を運ぶトラックは、これから5年の東京のシンボルのひとつになります。その働く車に、メディアアートディレクター齋藤精一率いるライゾマティクスチームが、六本木という都市の人格をインプットし、新たな器官を与え、参加者とのコミュニケーションを創出する大型アートプロジェクトです。

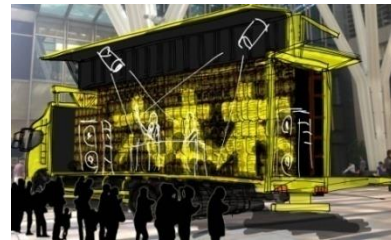
①ハル号

人格を持った働く車。本番時は東京ミッドタウンに鎮座し、常に東京・六本木に関するデータを収集、搭載した提灯アレイディスプレイに、収集したデータをビジュアライズするとともに、内容に対する感情をあらわします。また、来場者が投稿可能な特設サイトから、来場者の気持ちを読み込み、提灯アレイディスプレイに表示します。

②アケボノ号

巨大なミラーボールを搭載して六本木の街を移動する「アケボノ号」。光るジャングルジム基地と融合した近未来的演出も、メディアアートとパフォーマンスのコラボレーションも、来場者の操作による演出もこなす、多彩なマシンです。

※プレスレビューでは、齋藤精一本人がプログラムの説明を行います。
※六本木アートナイト当日、「ハル号」は東京ミッドタウンに常駐のため、2台のアートトラックが並ぶ様子を撮影いただけるのはプレスレビューの場のみです。



《アートトラックプロジェクト ハル号 アケボノ号》
「ハル号」のイメージ



《アートトラックプロジェクト ハル号 アケボノ号》
「アケボノ号」のイメージ

2 今回のアートナイトも海外色豊か！ 参加海外アーティストの紹介

今回の「六本木アートナイト」にも多数の海外アーティストが参加します。本レビューでは3人の海外アーティストが登場します。

①Mirik Milan、Steven van Lummel

《ハルはアケボノカフェ supported by Seibu & Sogo》

刺激的なトーク、ライブ・ペインティング、ミュージックとDJナイトなどを組み合わせた多様なプログラムで、アートな夜の楽しみ方を提案します。

②Tim van Cromvoirt 《Bloom》、《Lungplant》

《Bloom》：たくさんの巨大な花がゆっくりと稼働する機械彫刻作品。

《Lungplant》：静かに呼吸をしながら点滅を繰り返す、生命体のような作品。

※プレスレビュー当日はアーティストの紹介のみを予定しています。



Tim van Cromvoirt

3 六本木アートナイト初の試み！86作品から選ばれた4作品 「オープン・コール・プロジェクト」採用プログラムのご紹介&お披露目

今回初めて実施したプログラムの公募「オープン・コール・プロジェクト」で採用されたプログラムの一部を初お披露目します。個性豊かなアーティストが展開するプログラムにご注目ください。

スイッチ総研《六本木アートナイトスイッチ》

「スイッチ」を押すと繰り広げられる3～30秒の演劇世界にご案内。

ズンマチャング《ズンマチャングのかげら箱》

誰もが幼少時に経験する“ごっこ遊び”の究極の進化系といえるアーティスト集団ズンマチャングの移動型ステージショー。



スイッチ総研



ズンマチャング

※プログラムの詳細は 「六本木アートナイト2015」ウェブサイトをご確認ください。

<http://www.roppongiartnight.com>

プレスプレビュー後（19:00～） ご取材いただけるプログラム

プレスプレビュー終了後、六本木アートナイト実行委員会 広報プロモーション事務局スタッフが各施設までご案内させていただきます。

各施設ごとに目安のお時間を記載しております。

※ムービーの方は別途お時間調整させていただきます。

六本木ヒルズ （19:00～19:30）

■ チームラボ《願いのクリスタル花火》@毛利庭園

様々なスペシャリストから構成されているウルトラテクノロジスト集団チームラボ制作による、スマートフォンを利用したインタラクティブな作品。来場者が自分のスマートフォンで、好きな花火を選び、願いを込めながら投げ込むと、光のクリスタルでできた立体の花火が打ち上がります。プレスプレビュー時には、本番時に披露する六本木アートナイトスペシャルバージョンをご覧ください。



イメージ画像

国立新美術館 （19:45～20:15）

■ カンパニーデラシネラ「ある夜の出来事」@1階ロビー

小野寺修二カンパニーデラシネラが、国立新美術館パブリックスペースにて実施する一夜限りのパフォーマンス。

プレスプレビュー当日はパフォーマー達をご取材いただけます。

※入館申請が必要なため、19:45に国立新美術館正門から一斉にご案内させていただきます。



ダンストリエナーレトーキョー2012
「ロミオとジュリエット」
撮影：MILLA



小野寺修二
撮影：石川純

東京ミッドタウン （20:30～21:30）

■ MIDTOWN meets GODZILLA ～RETURNS～

@ミッドタウン・ガーデン プラザ1F 外苑東通り沿い

世界で活躍するクリエイターに多大な影響を与え、様々な時代、国境、文化の違いを越えて世界中から愛されている日本の映画キャラクター「ゴジラ」が東京ミッドタウンの玄関口に登場し「六本木アートナイト2015」限定特別演出を実施します。ハリウッド映画版「GODZILLA ゴジラ」の実物の約7分の1のスケールの頭部をリアルに再現した、コンクリートから顔を出す約4メートルの巨大アートです。

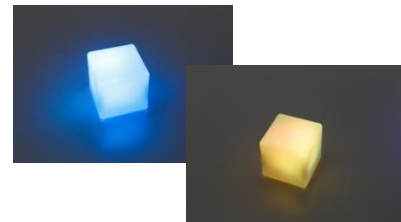


イメージ画像

■ ギネス世界記録®に挑戦！～LEDライトでひかるつながるさんかすル～ @芝生広場

4月25日（土）来場の皆様500名でLEDライトを一気に灯しギネス世界記録を来場者とともに挑戦する、六本木アートナイトの巨大ロゴ作り。

プレスプレビュー当日はこの企画に協力する多摩大学村山貞幸ゼミ「日本大好きプロジェクト」の学生たちがロゴの一部を制作します。



イメージ画像

■ ストリートミュージアム@プラザB1F

明日を担うアーティストやデザイナーの発掘と応援をする「Tokyo Midtown Award」。2014年度のアートコンペ受賞作家6組の「華やかな春」をテーマに制作したアート作品の数々を展示。



イメージ画像

FAX返信用紙

六本木アートナイト実行委員会 広報プロモーション事務局
(丸山・福田・浜木) 行 FAX : 03-5572-6075

【プレスプレビュー】

日時：4月23日(木) 18:00~19:00予定
(報道受付17:30~@六本木ヒルズアリーナ)

ご出席 ご欠席

プレスプレビュー終了後、六本木ヒルズ、東京ミッドタウン、国立新美術館で展開するプログラムのご取材希望

希望する

【コアタイムキックオフセレモニー】

日時：4月25日(土) 18:00~ (報道受付17:30~@六本木ヒルズアリーナ)
・コアタイムキックオフセレモニー 18:00~ 18:30
・《アートトラックプロジェクト HIL号 アケボノ号》の「アケボノ号」による
パフォーマンス 18:45~20:00
(受付：17:30~ @六本木ヒルズアリーナ)

ご出席 ご欠席

当日プレス受付：4月25日(土) 17:30~21:00 @六本木ヒルズアリーナ

※上記受付時間外のプログラムのご取材を希望される方は、別途お問い合わせください。

※プレス受付にて申請後は「六本木アートナイト2015」実施時間内、いつでもご取材が可能です。

※ご取材をご希望される場合は必ず、上記時間中に六本木ヒルズアリーナのプレス受付までお越しいただき、下記お問合せ窓口までご連絡ください。

※お手数をおかけしますが、**4月22日(水)**までにご返信くださいますよう、お願いいたします。

※撮影位置は先着順とさせていただきます。ご了承くださいませよう、よろしくお願いたします。

御社名：

番組/媒体名：

御芳名：

出席予定人数：

名様(本人含む)

カメラ数：スチール

台 / ムービー

台

緊急のご連絡先：

Eメールアドレス：

備考：

報道関係の皆様のお問い合わせ

六本木アートナイト実行委員会 広報プロモーション事務局

担当：丸山(080-4854-2283)、福田(090-5896-4293)、浜木(090-4615-5470)

TEL：03-5572-6072/FAX：03-5572-6075 MAIL：roppongiartnight@vectorinc.co.jp